

事務事業評価シート

(H.28)No.	1310	(H.27)No.	1310
-----------	------	-----------	------

事務事業名	青少年国際交流派遣事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	西山 正彦	

会計区分	事業コード	501505
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	文化振興費	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 文化振興費	青少年国際交流派遣事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	3	市民文化の創造
	施策	3	文化交流
	小施策	2	国際交流の推進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
交流の基本となる国際感覚や諸外国の理解を深めながら国際交流を促進します。
事業内容
韓国水原市で開催される水環境フォーラムに参加。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	(休止)	韓国水原市で開催される韓国青少年ウォーターフォーラムに参加 旅費 50千円 報償費 250千円 需用費 50千円 役務費 30千円			

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費		436千円			
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 0	436	0	0	0
人工数					
職員		0.10人			
臨時職員等	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	(0千円) 0千円	760千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 0千円	1,196千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成26年に韓国水原市で開催された青少年水環境フォーラムに市内中学生7名が参加、環境問題をテーマに交流を深めながら国際理解を深めました。	中学生にとって数少ない国際交流の機会となっています。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	青少年期から国際交流の機会を創出することで、国際理解と文化交流を深めることができました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	平成28年度は近大高専の学生4名と市内中学生4名が参加。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	休止検討
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
国際交流のあり方については、庁内で担当部局を設置する必要があります。	